

令和8年度 「志教育」 全体計画

様式1

宮城県石巻好文館高等学校

校 訓
自発能動 ・ 一事貫行 ・ 醇朴成徳

本校の教育目標
たくましい心身と明るく清らかな精神を育み、豊かな感性と深い知性を持って自他を尊重し、創造的かつ主体的に生きる力を養う。

生徒の実態、教師の願い
○まじめで明るく学校生活を楽しんでいる生徒が多く、ほとんどが大学進学を目指している。 ○目標の達成に向け、主体的に行動し、文武にバランスのとれた人材になって欲しい。

保護者や地域の願い
○将来は地域のリーダーとなって社会に貢献して欲しい。 ○ルールを守り、地域を明るく、元気にする活躍をして欲しい。

「志教育」の目標
『甲斐ある人と言はれなむ』
真心を持って世のため人のために 尽くす人になるように日々努力する「甲斐ある人」を体現できるような、人材の育成を目指す。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○様々な人とのコミュニケーションを通して、自己理解や他者理解を深められるようにする。 ○他者と協働して活動することを通して、協働してものごとをすすめる力や社会性を養う。	○自ら立てた目標を実現するために自律的に生活させることを通して、自らの在り方生き方について探究させる。 ○日々の授業を大事にして学業や部活等に継続的に努力させることで、社会や職業について考えさせる。	○社会や地域の課題を発見し、その解決のため、地域社会に貢献しようとする姿勢を育成する。 ○特別活動、部活動、校外活動等様々な活動を通して、自分が果たすべき役割を自覚させる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	○広い視野と豊かな知性を養い、実社会や生活で生かせる知識・技能を身に付けさせることで、自ら学ぶ主体性を高める。 ○他者と協働し課題解決方法を検討することで、学ぶ面白さや探究する楽しさを高める。
道徳	○様々な活動に取り組みさせることを通して、人間としての在り方生き方について考えを深める。 ○望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする生徒を育てる。
総合的な探究	○教科等横断的に学習に取り組み、自己の在り方生き方について考え、主体的に取り組む態度を育て、論理的に表現する活動を行い、社会に貢献できる人間を育成する。
特別活動	生徒の自治活動を活発にし、自立協同の校風を樹立する。生徒会の一員として、各種活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら、問題の解決に取り組み、自分の責任を果たすとともに、自己を生かす能力を養う。
その他	○「好文好武」を標榜し、勉学と部活動、さらには行事など様々な活動に積極的に取り組ませる。 ○主体的にあいさつしたり、環境の美化に努めたり、身だしなみを整えたりする態度を育成する。

各学年の取組内容	
1年	①進路探究 ②まき探 地域社会である石巻を学びのフィールドとし、NPO法人や企業との協働を通じて、地域社会に実在する課題を発見する力、情報収集する力、コミュニケーション能力を高めさせる。 ④表現力を鍛える ⑤進路別ガイダンス
2年	①進路探究 ②分野別課題研究 1年での学びを踏まえ、自身で設定した課題を探究することを通して、自己の生き方在り方を深く考えさせる。主体的、協働的に取り組む中で、学びに向かう力と人間性の向上を高めさせる。 ③表現力を鍛える ④進路別ガイダンス
3年	①進路探究 ②課題研究論文作成 2年で行った探究学習を論文形式にまとめ、振り返ることで深い学びにつなげる。 ③対話力・思考力を鍛える グループディスカッションを通じて、現代社会における課題に向き合い、生徒と協働的に取り組み、新たな見方や考え方を獲得する。 ④表現力を鍛える ⑤進路別ガイダンス

家庭との連携
P T A 活動や学校評価、授業公開などの機会を通じて、情報交換を図り、将来有為な社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働
地域社会でボランティア活動を中心とした実践的な学びの場とする。社会の一員として主体的に行動できる人材の育成をめざし、地域社会の課題に気づき、企業や住民とともに課題解決のために行動する経験を重ねることで、社会の形成者として自覚を高める。